

トンガ王国への救援金目録贈呈式

5月31日(銀座NAGANO)



マンギシ大使と小園町長



マンギシ大使へ御代田町の紹介

町では、本年1月15日に発生した海底火山の大規模噴火で甚大な被害を受けた太平洋の島国「トンガ王国」に対して、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングや役場庁舎等の公共施設に募金箱を設置し寄付を募りました。1月20日～3月31日までの71日間で寄附を受け付けた結果、842万2,494円をトンガ王国への復興支援としてお渡しできることとなりました。

この日は小園町長がトンガ王国のデヴィタ・スカ・マンギシ駐日全権大使に救援金の目録を直接お渡ししました。寄付にご協力いただいた皆さま、まことにありがとうございました。

互いに活火山を抱える土地ということもあり、今後も情報交換を続け、さらなる交流についても話し合いました。

認知症などで行方不明になるおそれのある人に 二次元バーコードシールを配布します

町では、認知症などによる行方不明者が発生したとき、地域の皆さんの力で早期発見につなげる「認知症高齢者等見守り事業」を実施しています。

今年度より、衣服等に貼った二次元バーコードを発見者がスマートフォン等で読み取ると、伝言板を介して家族等と双方向のやり取りができる「どこシル伝言板」というサービスも開始しました。

認知症高齢者等見守り事業とは？

認知症などにより行方不明になるおそれのある人を事前に登録していただき、登録内容を警察や消防本部と情報共有します。行方不明者が発生した場合は、協力機関の皆さんにも行方不明者の情報を広く提供し、早期発見につなげます。

「二次元バーコードシール」を配布します

行方不明の人を発見した際に、関係機関や家族にすばやく連絡できるようにするため、対象者に二次元バーコードが印字されたシールを配布します。このシールを衣服や持ち物(杖やバッグなど)に貼って使用していただきます。



シール(2.5cm×5cm)

事前登録が必要です

●対象となる人

町内に住所を有し、認知症などにより行方不明になるおそれのある高齢者。

●登録申請方法

地域包括支援センターまでご連絡ください。申請に必要な書類等をお知らせします。

●シール枚数(1人あたり)

・アイロンで衣服などに貼るシール……20枚
・杖やバッグなどに貼る蓄光シール……10枚

●登録費用…無料

(シールの追加の際には別途費用がかかります。)

●申し込み・問い合わせ

地域包括支援センター
保健福祉課 8番窓口 ☎(31)2510

シールを貼った人を見かけたら？

シールを貼った人が**不安そうにしていたら**、正面から優しく声をかけてください。
スマートフォンなどで二次元バーコードを読み取り、伝言板サイトにアクセスすると、家族にメールが自動送信されます。
なお、発見者と家族は、自分の住所や電話番号などの個人情報を知らせる必要はありません。



募集

Focus MIYOTA

みよた広報やまゆりで写真投稿コーナー「Focus MIYOTA」を開始します。そこで皆さんから、風景、花木、自然、行事などの写真を募集します。

投稿いただいた中から、毎月広報やまゆりにて数枚ずつご紹介していきます。また、広報紙で紹介しきれなかった写真に関しては、町の公式 SNS 等でもご紹介します(許可をいただいたもののみ)。

御代田町内で撮影した素敵なお写真をお待ちしています。



投稿は二次元バーコードを読み取り、写真をアップロードしてください。

【注意事項】

- ・御代田町内で撮影された写真に限らせていただきます。
- ・人物が写っている写真については、写っている方に掲載の許可をとってから、投稿してください。
- ・写真のサイズは3MB 以内をお願いします。

